

評価シート（年度評価）

名古屋市熱田荘の管理運営状況（令和２年度）

1 基本情報

＜所管局：健康福祉局＞

指定管理者	社会福祉法人 芳龍福祉会		
主な業務内容	保護施設（宿所提供施設）の管理運営		
評価対象期間	令和２年４月～令和３年３月	指定管理期間	平成２９年４月～令和５年３月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	入所にあたって不公平が生じていないか。	○	福祉事務所からの入所依頼に対して、積極的に受け入れる姿勢が見られた。
	(2) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(3) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(4) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(5) 関係機関等との連携	関係機関等との連携が図られているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	施設機能の維持のため保守・修繕等が実施されている。
	(2) 衛生管理	衛生管理が適切に行われているか。	○	
	(3) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	利用実績は適切か。	○	他機関連携のうち、病院との連携が進んだ。
	(2) 事業実施状況	事業計画に沿った事業が実施されているか。	○	
	(3) 利用促進	利用促進のための基本姿勢が認められるか。	○	
	(4) 援助内容	入所世帯への援助は適切に行われているか。	○	
	(5) 付随事業	付随事業は適切に実施されているか。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料は適正に執行されているか。	○	適正な執行及び経費削減が図られた。
	(2) 再委託	再委託の内容・方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
入所者の多様な課題に対して、福祉事務所や関係機関との円滑な調整を行い、利用者及び関係機関職員が利用しやすい環境づくりに努めていた。また、援助内容についても、少ない人員配置ながらも、一週間に一度は面接を行う等入所者のニーズに配慮した支援を行っていた。 また、付帯事業である一時保護所の入所効率を向上させるため、入所手続きの方法等が検討されていた。入所率の増加と効率向上に期待したい。

施設の現状

名古屋市熱田荘

施設の現状	施設概要							
	生活保護法に基づく宿所提供施設として、住居のない世帯に対して住宅扶助を行うことを目的とする施設です。							
	市の収支状況(千円)（2年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	28,641	0	28,641	31	2,289	26,321	28,641	
	特記事項							

市の収支状況内訳（支出）28,641,000円 （収入）（本人負担）31,381円（特定財源）2,289,000円（一般財源）26,320,619円							
---	--	--	--	--	--	--	--

管理運営指標の状況	取組状況					
	指標	単位	平成29年	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	入所率(年間延べ実入所者数の合計を定員で割り戻したもの)	%	87.3	63.3	56.8	51.2
	特記事項					
	令和2年度は前年度と比べて入所率が低下した。					

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載